

## 第2回定例会議案

議案第36号	広野町税条例等の一部を改正する条例
議案第37号	広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
議案第38号	広野町個人情報保護条例の一部を改正する条例
議案第39号	広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
議案第40号	工事請負契約の締結について(広長～久保田線道路新設舗装工事)
議案第41号	浅見北地区基盤整備促進事業について
議案第42号	平成30年度広野町一般会計補正予算(第1号)
議案第43号	平成30年度広野町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
議案第44号	平成30年度広野町土地開発事業特別会計補正予算(第1号)
議案第45号	平成30年度広野町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)
議案第46号	平成30年度広野町介護保険特別会計補正予算(第1号)
議案第47号	広野町農業委員会委員の選任に関する同意を求めることについて

用券を助成する広野町高齢者運転免許証自主返納者支援事業を実施するため、広野タクシー有価会社と協定を締結しました。

6月1日には交付決定第一号者に対しまして、役場庁舎内においてタクシー利用券および高齢者運転免許証自主返納者証明書を交付しました。

広野町安心・安全ネットワーク会議は、4月10日、役場前国道6号交差点および日の出橋交差点において、5月24日には役場前国道6号交差点および桜田交差点において交通事故防止のための交通立哨を実施し、安全運転を呼びかけました。

4月27日には、双葉警察署管内における交通死亡事故ゼロ1年が4月13日に達成したことに伴い、これまでの交通事故防止活動に対する感謝状を双葉警察署長より受領しました。

4月22日、4年に1度、郡内の消防団並びに婦人消防隊が一堂に会する福島県消防協会双葉支部春季連合検閲式が震災後初めて富岡町夜の森地区に場所を戻して開催されました。各町村の団員、隊員515人が参加する中で、広野町消防団、婦人消防隊総勢61人は、双葉地方町村会副会長

の関団後、桜並木の通りを富岡町民総合運動場まで分列行進し式典に臨みました。



春季連合検閲式

## 産業振興課

本年度の水稲作付面積については、約163ヘクタールになると見込んでおり、今後、作付された水田の現地確認を行い、集計作業を行っていきます。

5月24日、昨年に引き続き、原子力被災12市町村農業者支援事業説明会を開催し、支援内容の説明と農業者支援事業申請希望者との個別相談を行い、事業希望者が円滑に申請できるような取り組みをしました。

6月8日、復興用苗木「ヤマボウシ」を、緑の少年団員30人とともに広野小学校の庭に植樹しました。この苗木は5月12日に東京で開催された

「第28回みどりの感謝祭式典」において、東日本大震災からの復興を祈念して、広野町緑の少年団に贈呈されたもので



ヤマボウシ植樹

6月10日、第69回全国植樹祭が天皇皇后両陛下のご臨席を賜り、南相馬市原町区で開催されました。東日本大震災の被災地で初めて開催されたもので、本町からも、緑の少年団員や招待者など、24人が参加し、他の参加者と共に、緑豊かなふるさと再生や、復興に向けて力強く歩み続ける福島を広く国内外に発信しました。

## 建設課

4月18日、町道中央台・山ノ神線開通式及び浅倉橋の渡り初めを実施しました。本路線は昭和から平成の30年の長

しについて、「引き渡しカード」を使っての訓練など、保護者を含めての連絡体制を確認しました。

5月19日、広野小学校の運動会が、開催されました。朝方の雨の影響で1時間遅れて



小学校運動会

きに渡り時を刻み、ようやく全線開通を果たし、町内の新たな幹線道路ネットワークが形成され、生活の利便性が高まることともに、産業の振興、地域コミュニティの再生、ふるさと復興に大きく寄与するものであります。また浅倉橋の渡り初め式においては、一家三代の夫婦に渡り初めを引き受けていただき、本橋梁が三代夫婦同様、永続するよう厳かに神事を執り行いました。

防災拠点・道の駅造成事業につきましては、計画区域内の事業用地取得に向け用地交渉を進めております。現在、9割を超える契約済または契約見込みであり、関係地権者全員の同意を得るべく善処してまいります。この道の駅につきましても、基本構想を軸に様々な視点から意見を聴取り、計画を具体化させるため、平成27年11月より官民一体となった整備検討委員会を開催し、計5回の議論を重ね平成29年3月に整備検討報告書として町に答申されました。その後庁内において、整備の規模、経済性、有効性、実現性など様々な観点から協議し、見直しを行い、当初案の敷地を縮小し、整備を進めていくこととしました。土取につき



クリーンアップ作戦

ましては、現在富岡町と盛土材としての利用について協議を進め、合意しているところであり、今後お互いの負担区分の調整をし、今年度内から土砂の搬出をする予定となっております。これに併せて国道6号からの土砂運搬路の出入り口を国土交通省磐城国道事務所が準備を進めており、工事着手の調整をしているところであり、今後も関係機関との連携を図りながら整備を進めて行きます。

6月3日、昨年に引き続き、河川と海岸の愛護月間に先立ち、町民の皆様と河川愛護団体などのご協力をいただき、浅見川、折木川、北迫川流域全体の良好な河川環境の保全と再生を積極的に推進するとともに、河川愛護意識の醸成を図ることを目的に、広野町クリーンアップ作戦を実

施しました。青空のもと、大勢の参加者により、ふるさとひろのの河川清掃作業をしていただいたことに厚く御礼を申し上げます。今後もふるさとひろのの河川環境の保全、きれいな町づくりを努めます。

## 学校教育課

4月5日、JFAアカデミー福島13期生男子16人、女子6人の入学式が静岡県御殿場市において開催され、当町から副町長、教育長が出席しました。

4月6日、広野小学校・広野中学校において入学式が行われ、小学校18人の児童、中

学校16人の生徒が新1年生として入学しました。小学校の全児童は153人、中学校の全生徒は68人となっております。

4月9日、広野幼稚園において、入園式が行われ、24人の園児が新たに入園し、現在67人が就園しております。

同日、福島県立ふたば未来学園高等学校の4回目入学式が行われ、148人の新入生が新たな決意のもと、未来に向け挑戦を始めました。

5月2日、幼稚園、小・中学校において、地震および原子力災害を想定した「幼小中合同避難訓練」を実施しました。訓練にあたりましては、児童生徒の保護者への引き渡

の開始となりましたが、児童たちは、「最後まで仲間とともにゴールをめざそう」をスローガンに、練習の成果をしっかりと出し切り、最後まで頑張りました。ご家族の皆様共々、思い出に残る大変貴重な一日を過ごすことができました。

## 生涯学習課

日本の伝統文化に親しむことを目的に小・中学生を対象とした子ども茶道教室を二ツ沼総合公園清明館において4月28日より開催しております。この子ども茶道教室には小学生を中心に11人の申込みがあり、今後、12月まで毎月



子ども茶道教室

1回開催し茶道の基本を学びます。

5月20日からは、町内在住・在勤の方を対象にナイスレディ教室など6つの教室を開講しました。各教室には合わせて70人が参加して来月3月まで開催します。この事業は生涯学習の推進を図りながら、参加者同士で交流を深めるなど、地域コミュニティの場としての役割もあります。また、5月27日には町内外から多数の参加により、五社山登山を実施いたしました。特別ゲストとして、公益財団法人福島県文化振興財団理事長の杉昭重様、サッカー日本代表帯同シェフ・広野夢大使の西芳照様、岬学園もめパン工房園長・広野夢大使の岬花江様をお迎えして、一緒に五社山の新緑を満喫いたしました。